

南紀での経験

中心市街地活性化ラボin鳥取

2025年3月11日

古座川町観光協会 会長

株式会社古座MORI 代表取締役

公認会計士 坂本直弥



坂本 直弥

アイキューブ・グループ 統括代表
株式会社古座MORI 代表取締役社長
古座川町観光協会 会長
公認会計士、林業経営アドバイザー

[経歴]

- 京大理学部卒業後、1995年に公認会計士2次試験合格
- 1997年 フィリピン渡航、2001年現地で創業
- 2008年 和歌山県串本町に山林購入、2020年に現地移住

[受賞歴]

- 2022年内閣府主催宇宙事業コンテストS-Booster「京セラ賞」

[出版・公益活動]

書籍

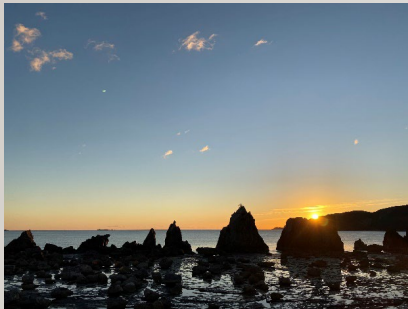
「フィリピンのことがマンガで3時間でわかる本」朝日出版社
「フィリピン進出完全ガイド」カナリア書房、他

公益活動

- 日本公認会計士協会海外会員ネットワークTFメンバー
- 日本公認会計士協会東京会業務委員会「森林業と会計士」チーム
- 和歌山県立串本古座高等学校運営協議会委員
- 南紀串本観光協会所属ガイド（ロケットガイド）
- 南紀熊野ジオパーク・ガイドの会（監事）
- 古座川町観光協会会長

今の生活

リアル：人口密度
8人/km²



オンライン：人口密度
21,000人/km²



活動概要

南紀

- 南紀の清流「古座川」流域に山林購入（**2008**年）⇒林業関連
- 空き家を改修し、シェアオフィス「サテライト古座」他を運営
- ロケットガイド他、地域の専門ガイドとして活躍。旅行業も開業。
⇒古座川町観光協会会長就任

海外

- 留学生の同級生と国際結婚。娘たちはバイリンガル（英日）
- フィリピンでの会計事務所系コンサルティング会社経営（**2001**年から）
- **JICA**専門家（フィリピン、西バルカン、ブータン他）



紀伊半島最南部の状況

- ・ 南紀白浜空港から1時間、
県庁から2時間30分
- ・ 南海トラフ地震津波避難
対策特別強化地域



- ・ 八丈島と同じ緯度、高い
生物多様性、南紀熊野シ
才パーク
- ・ 熊野古道世界遺産登録
20周年
- ・ 本州唯一の民間商用口
ケット射場が稼働開始



地域の課題と解決への方向性

- ・ 世界でも数少ないスペースポート立地自治体である先端的課題（運営・利用企業との連携、地元教育・産業へのポジティブな波及方法、交通施策の見直し等）
- ・ 人口密度が小さく、面積の大きな基礎自治体としての共通課題
- ・ 高齢化が進み、地元産業において活発な企業が少ない

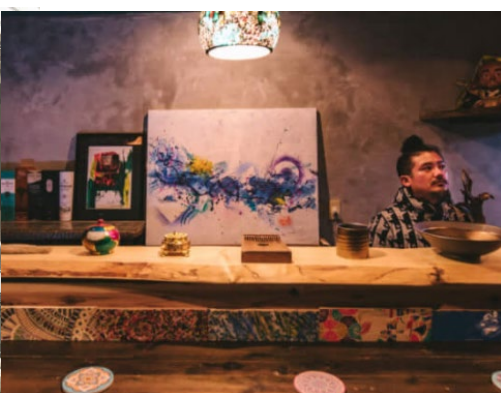


他地域・組織との連携による
地域課題解決



BORDERLESS NANKI





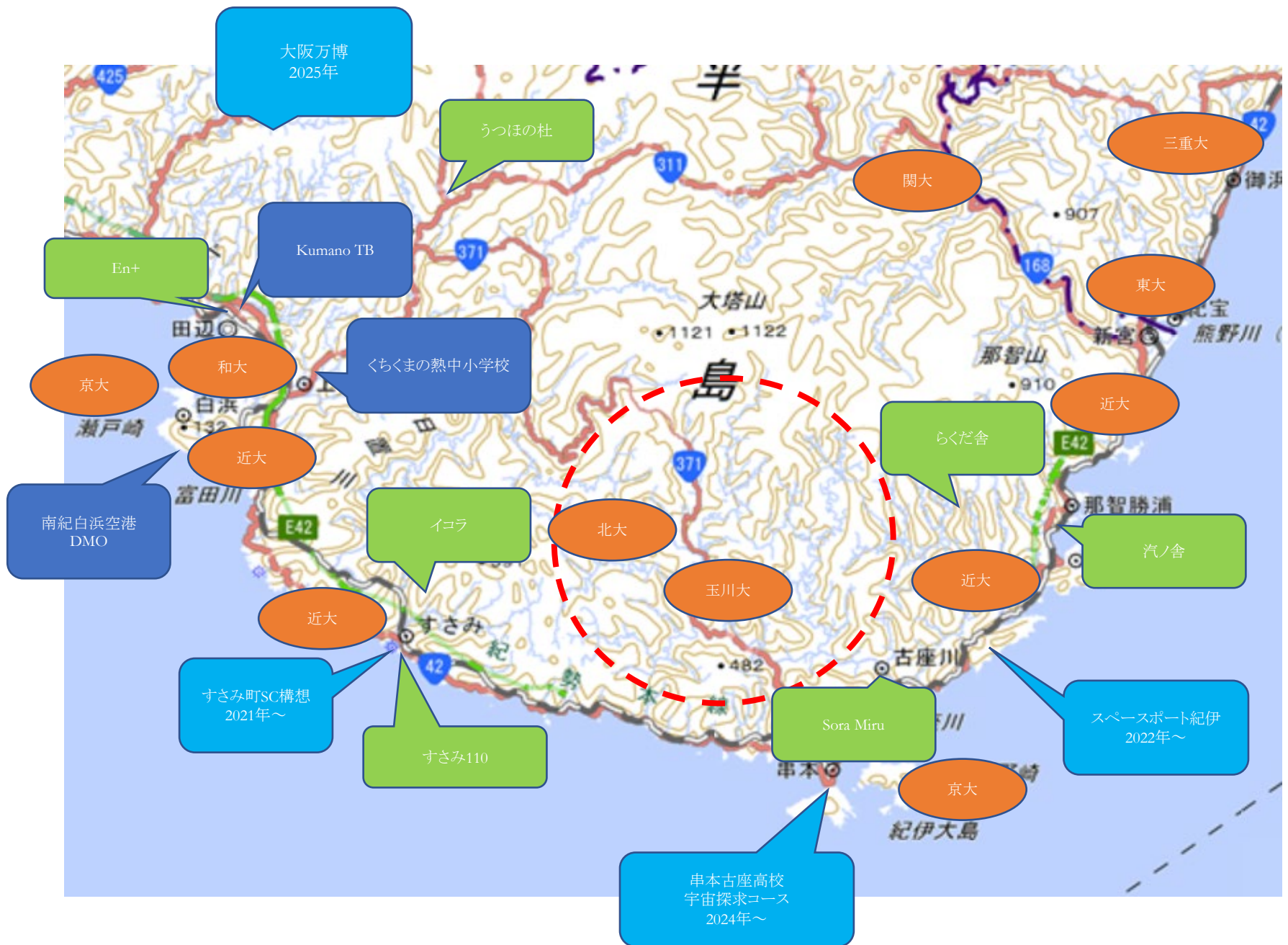
LOCAL WAVES







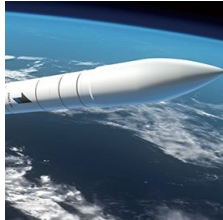




地域共創センターの役割

シアター・
クリエイティブセンター

情報発信
コミュニティスペース
クリエイティブHUB



アカデミックフロア

大学による地方創生に関する取組
地域の企業等との共同研究
フィールドワークやインターンシップ



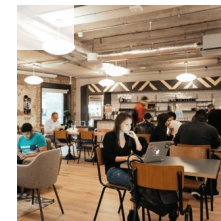
地域コミュニティ

地域課題の提示
リビングラボメンバーとしての貢献
フィールドワーク等の場の提供



ビジネスフロア

Society 5.0における出島戦略実行のための現場での
コ・ワーケーション
従業員の副業



地域共創センター

人と情報の集積



組織を横断した共創



地域の活性

地域共創センター概要

⇒ Sora Miruへ



■ACCESS

>>東京方面から（約3時間）>>

羽田空港——南紀白浜空港——古座川

>>京阪神方面から（約4時間）>>

新大阪駅—JR紀勢本線——古座駅

>>名古屋方面から（約5時間）>>

名古屋駅—JR紀勢本線——紀伊勝浦駅—古座駅

3F

シアター 大会議室・小会議室

2F

ビジネス・フロア 区コミュニティセンター

1F

ロケットカフェ アカデミック・フロア

■2F ビジネスフロア図



Copyright © 古座MORI . All Rights Reserved.





県立串本古座高等学校 宇宙探求コース



宇宙探究コースの概要

普通科の教科・科目の授業以外に、宇宙産業関連企業や大学等の研究機関と連携した探究的な学びを行います。

宇宙探究コースの目指す生徒像

多角的なものの見方や考え方を身につけ、自立的・主体的・継続的に学ぶ態度を養い、自らの知識を活用し、他者と協働しながら何事にも挑戦し、課題に対して向き合うことができる生徒。

また、未知なる世界への探究の足跡を学んだり、未来を切り拓く可能性を模索し開発を続ける人々の姿勢に触れることによって、科学への興味・関心や学ぶ意欲を高めるとともに、チャレンジ精神を養い、自己の進路を積極的に切り拓こうとする力を身につける生徒。

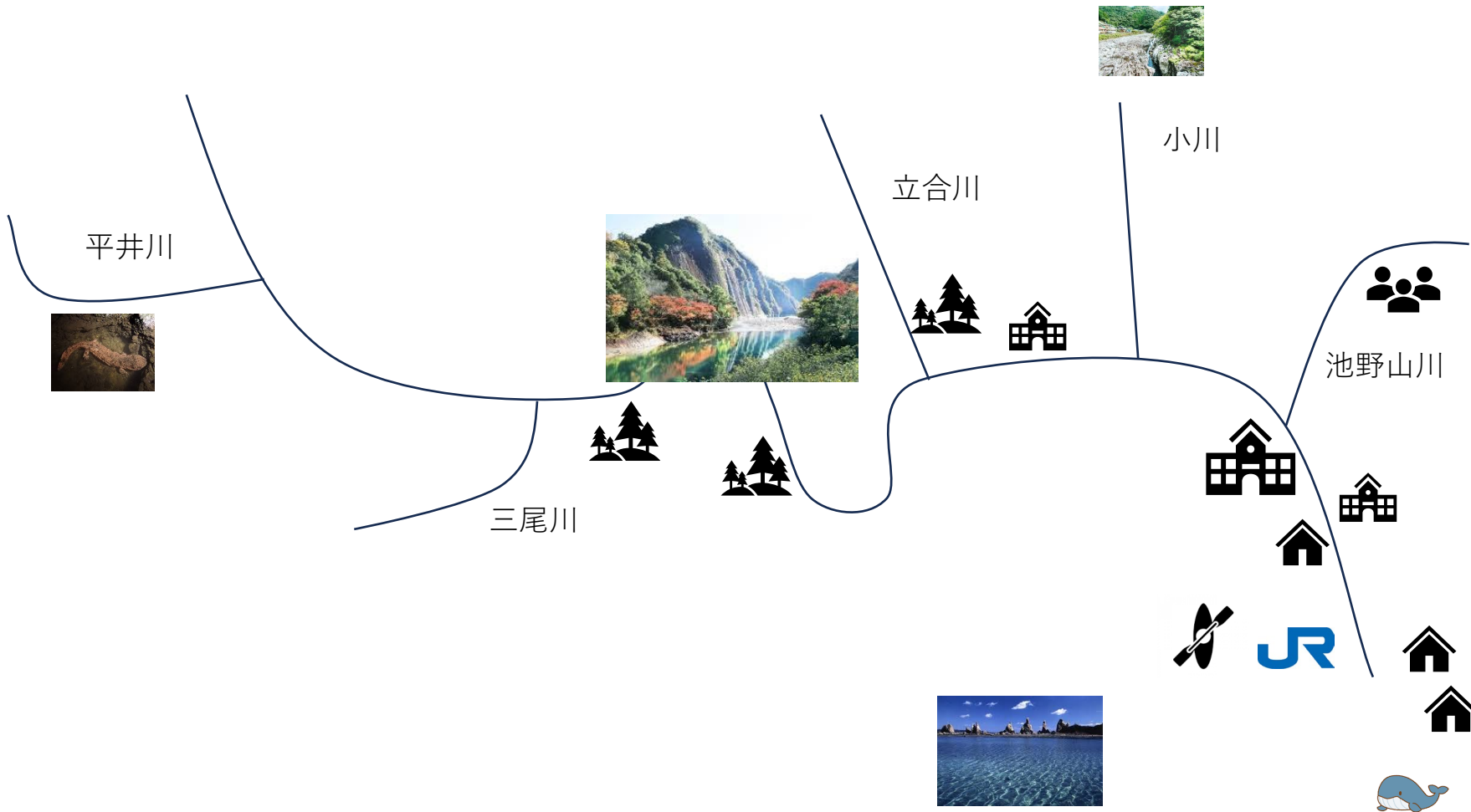
宇宙探究コースが求める生徒像

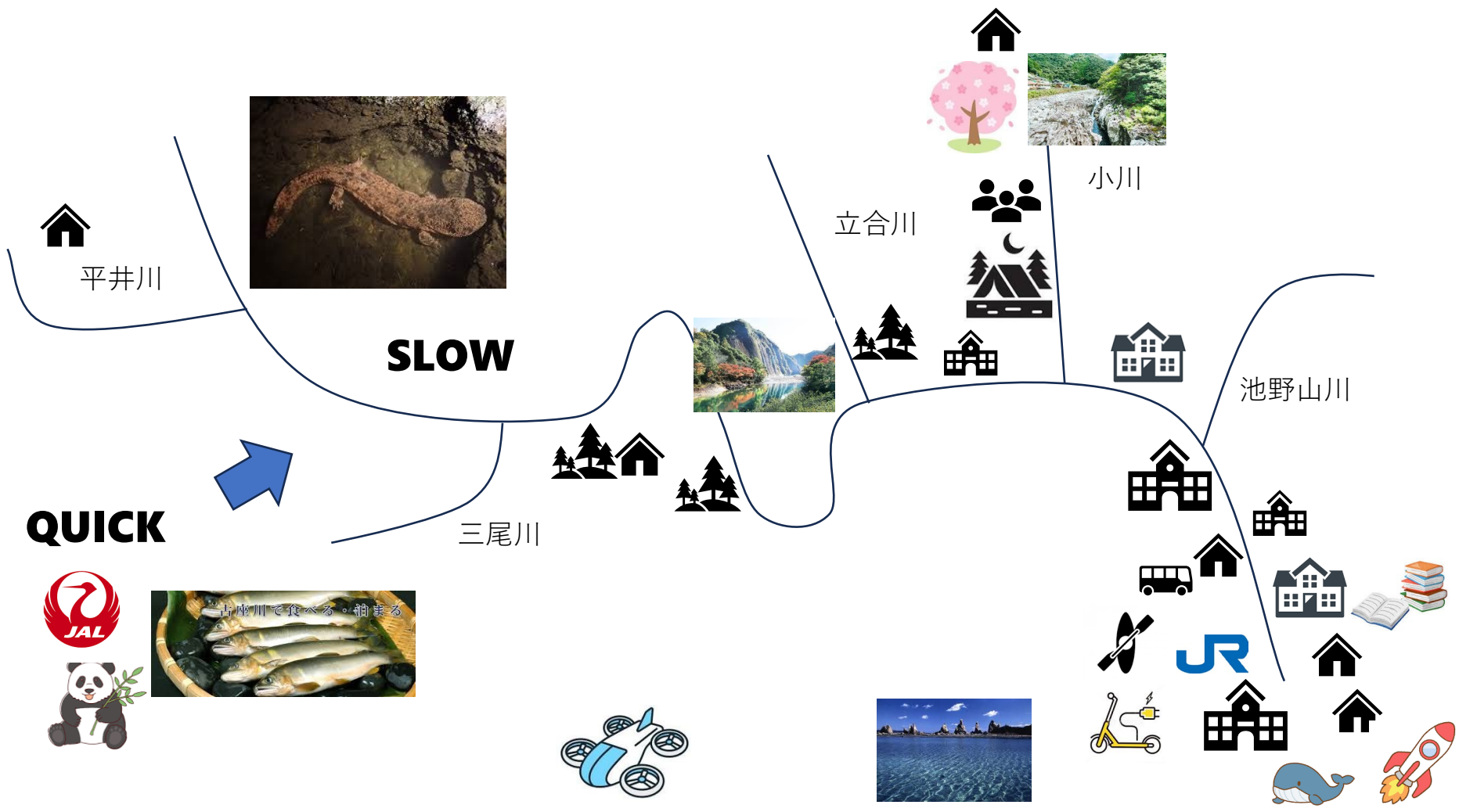
宇宙・ロケット・国際交流、自分たちで考えたプロジェクト等、新たなフィールドに前向きに、果敢に挑戦しようと考えている生徒。
宇宙が好きで、自分で掲げた目的達成のために、最後まで諦めずに努力できる生徒。外国や宇宙などまだ見ぬ世界に興味を持ち、固定観念にとらわれずに、自由にアイデンティティを確立できる生徒。

コース特有の科目

● 1 年次	・ 宇宙探究基礎	2 単位
● 2 年次	・ 宇宙ビジネス探究	1 単位
	・ 宇宙観測と利活用	2 単位
	・ 宇宙航空工学	2 単位
● 3 年次	・ 衛星データ分析と活用	2 単位
	・ 宇宙と国際理解	2 単位
	選) 数学探究 α ・情報探究・論文特講	







世の中は変わる (時間はかかるけど...)



仲間たちとともに

